

教員採用後の教員養成指標に基づく本学教員養成プログラムで高める力 Ver.1.4 (2025.04～)

教員が 身に付けるべき力	教員として基礎形成期 （１～３年目）指標		学習指導力(保健体育) 学習指導力・保健管理に関する力(養護)	生活指導力・進路指導力	外部との連携・折衝力	学校運営力・組織貢献力
	求められる役割や能力 ○学習指導、生活指導や学級経営において直面する課題に対して、適切に対応する。 ○学習指導、生活指導や学級経営における教員としての基礎的な力を身に付けるとともに実践に生かすことができる。	保健体育	・学習指導要領の趣旨を踏まえるとともに、教育課程に基づき教育活動の質の向上を図ることの意義を理解し、ねらいに迫るための指導計画と評価計画の作成及び学習指導をすることができる。 ・児童・生徒の学習の状況や指導計画・評価計画を振り返り、授業改善を図ることができる。 ・児童・生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた指導を行うことができる。 ・教材の研究及び実践に努め、各教科等の専門的知識を身に付けるとともに、授業に生かすことができる。	・児童・生徒の良さや可能性を伸ばしながら、キャリア教育の計画を立てることができる。 ・生活指導上の課題に直面した際、他の教員に相談しながら解決することができる。 ・心身の発達の過程や特徴を理解し、児童・生徒と信頼関係を構築して、授業や学級での規律を確立することができる。	・保護者会等の進め方を理解し、保護者と良好な人間関係を構築することができる。 ・課題に応じて、他の教員・保護者・地域・関係機関と円滑なコミュニケーションを図り、連携協働を通じて解決に向けて取り組むことができる。	・学校及び教職の意義、社会的役割・サービスの厳正に努め、組織の一員として校務に積極的に参画することができる。 ・担当する分掌の職務及び役割を理解し、適切に対応して校務を処理することができる。 ・児童・生徒の安全に関する知識、思考力、判断力や行動力、危険を予測し回避する能力、他者や社会の安全への貢献力の向上のための指導をすることができる。
			・学習指導要領の趣旨を踏まえるとともに教育課程に基づき教育活動の質の向上を図ることの意義を理解し、各教科主任や学級担任等と連携し、養護教諭の専門性を生かした保健教育を適切に行うことができる。 ・児童・生徒の健康状況を把握し、救急処置、健康診断、疾病予防などの保健管理を適切に行うことができる。	・他の教員と連携し、健康相談や心身の健康観察、情報収集を行いながら、児童・生徒理解を深めることができる。 ・生活指導上の課題に直面した際、管理職等に報告し、関係者と相談しながら解決することができる。	・健康課題や発達の課題に応じた対応及び健康の保持増進について、他の教員・保護者・地域・関係機関と連携協働して取り組むことができる。 ・課題に応じて、他の教員・保護者・地域・関係機関と円滑なコミュニケーションを図り、連携協働を通じて解決に向けて取り組むことができる。	・学校及び教職の意義、社会的役割・サービスの厳正に努め、組織の一員として、学校保健計画の策定などの校務に積極的に参画することができる。 ・保健室経営計画を作成し、適切な保健室経営及び保健組織活動を行うことができる。

※「東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標(令和5年2月16日改訂)」を参考に作成



ステージ	目的	講座名	教員養成プログラムにより高めることができる力			
			人間性	社会性	専門性	国際性
ファーストステージ	資質・能力を理解し、教職を学ぶための基盤を固める	基礎セミナー		○	●	
		Global Café			○	●
		教育ボランティア	●	●		
		模擬試験（解説付）			●	
		分野別セミナー（専門教養）			●	
セカンドステージ	教育現場の課題を理解し、解決できる能力の基盤を構築する	分野別セミナー（教職教養）			●	
		分野別セミナー（小学校全科）			●	
		教員採用試験説明会	○	○		
		同窓会連携学習会	○	●	●	
		自治体による教員養成	●	●		
		模擬試験			●	
		教員採用論作文対策基礎講座		●	●	
		教員養成合宿	●	●	●	
サードステージ	専門的な知識を学び、教育現場で活用できる能力を身につける	分野別セミナー（直前対策）			●	
		教員採用論作文対策直前講座		●	●	
		日体教学舎	●	●	●	○
		ICT活用教員指導力養成講座		○	●	○
		教員採用試験人物試験対策講座	●	●	●	○